



ワタナベ カズヨ WATANABE Kazuyo

渡邊 一代

所属 福島学院大学 福祉学部 こども学科

職名 教授

所属担当授業科目	子どもの健康と安全
	子どもの保健
	ゼミナールⅠ・Ⅱ
専門分野	子育て リプロダクティブヘルス・ライツ 思春期健康教育 プレコンセプションケア
学歴・職歴 学位・称号 免許・資格等	日本赤十字学園武蔵野女子短期大学 看護学・専攻科卒業 福島大学 行政社会学部 応用社会学科卒業 学士(社会学) 福島大学大学院 地域政策科学研究科修了 修士(地域政策) 福島県立医科大学大学院 医学研究科修了 博士(医学) 病院勤務:新宿・武蔵野・福島赤十字病院、モルディヴ国立マレ中央病院 教育機関:福島県立医科大学看護学部 福島学院大学 福島県立総合衛生学院 国際協力:国際協力機構(JICA):モルディヴ、ベトナム 免許:看護師免許 助産師免許
主な研究業績	ベトナムにおける国際協力活動／日本看護協会出版／平成 15 年／共著
	ウエルネス看護診断にもとづく母性看護過程／医歯薬出版株式会社／平成 29 年／共著
	産前からの親準備教育のススメ／明石書店／令和6年／共著
	高校生を対象とした妊娠・出産・育児に対する意識と関連する要因―福島県内の一高校における横断研究―/厚生の指標/2025/共著
	Implementation and Evaluation of Life-planning Lecture to Enhance Perspective-Taking among High School Students: A School-based Nonrandomized Waitlist Intervention Study in Japan/JMA Journal/2021/共著(筆頭)
	看護大学生への夫婦間の共感性を高める育児支援プログラムの模擬体験実施とその効果/福島県立医科大学看護学部紀要/2021/共著
	夫婦を対象とした妊娠期育児支援プログラムに参加した母親の 4 か月児健康診査時点における特徴/母性衛生/2021/共著
	Characteristics and changes in the mental health indicators of expecting parents in a couple-based parenting support program in Japan/Health Care for Women International Published online/2019/共著
	産後うつ病予防を目的とした妊娠期からの“夫婦の共感性を高める両親学級”の試行:対象者の共感性と精神健康度とセッション評価/日本健康学会誌/ 2019/共著(筆頭)
社会的業績等	福島県助産師出向支援事業協議会委員長 (令和 4 年 3 月末まで)
所属学会	日本助産学会
	日本母性衛生学会
	日本疫学会
	日本学校保健学会
オフィス・アワー	木曜日 12:00~13:00 メール予約